

北九州市立清水小学校 令和元年 6月10日

# きよみず



学校だより 6月号

北九州市立清水小学校  
校長 中原 健 治

## ○学校教育目標

やさしさをもち、たくましく生きる子どもの育成

## ○めざす子ども像

- ・自分も他人も大切にし、仲間とともに高まる子ども
- ・すすんで学び、主体的に考え判断する子ども
- ・ねばり強く最後までやりぬく子ども
- ・健康で安全な生活のできる子ども

暑さが日ごとに増して参りましたが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。紫陽花の色とりどりの美しい花を咲かせる6月です。学校では、5月26日(日)に無事大運動会が終わり、子どもたちが充実した心をもって、学習に望む姿が見られています。授業に目標をもって積極的に参加し、学習の仕方(学習道具の整理や管理、教科に応じた学び方やコツ)をつかみながら確かな力を身に付けていってほしいと思います。

## 大運動会が無事に終わりました

～ご声援ありがとうございました～

5月26日(日)に、第147回の大運動会を開催いたしました。夏のような暑さや今年は特に光化学スモッグの心配がある中、子どもたちは明るく元気に最後までがんばることができました。「Bプラン」のプログラムに急遽変更しての実施ではありましたが、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご声援のおかげで、無事に最後の演目まで実施できましたこと、心より感謝申し上げます。

本年度、子どもたちが話し合っただけで決めた今年の大運動会のスローガンは「最後まであきらめず心を一つに楽しい運動会にしよう。～笑顔・全力・協力～」でした。その目標に向かって、練習の時から紅組、白組ともに全員一丸となって協力して頑張り、運動会当日はその成果を見事に発揮してくれました。応援席からの声援も大きく、子どもたち自身で、運動会を盛り上げようとする様子が見られ、嬉しく思いました。

保護者の皆様や地域の皆様には、練習の始まった時から、子どもたちに温かい励ましやお気遣いをいただき、誠にありがとうございました。特に、PTAの役員や各委員の皆様には、運動会に向けて様々な支援をしていただきました。当日は朝早くから学校に来ていただき、開門のお世話や開催中の巡回、PTA競技等で多くのご協力をいただきました。さらに終了後、後片付け等にご協力いただいた保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいでございます。心より御礼申し上げます。

運動会という学校行事を通して、子どもたちは、みんなで作り上げることの素晴らしさ、最善を尽くすことの大切さ、みんなのために貢献する喜び」など多くのことを学ぶことができました。この運動会での学びを、今後はさらに発展させ、学習や様々な行事の中で、生かしていけるように、しっかりと支援していきたいと思



## 6月の主な行事予定

- 3日(月) 社会科町探検(3年)  
プール清掃(6年)
- 4日(火) 生活科「勝山公園に行こう」(1年)  
委員会活動
- 6日(木) 歯科検診(全学年) 5年歯磨き大会  
非行防止教室(5・6年 5校時)  
ひまわり学習保護者説明会
- 10日(月) プール開き
- 11日(火) クラブ活動
- 12日(水) 授業参観・懇談会(5校時～)
- 13日(木) 社会科見学(4年)  
内科検診(2・6年 13:30～)  
保護者給食試食会・給食参観
- 18日(火) クラブ活動(1学期最終)
- 20日(木) たてわりグループ顔合わせ会(1校時)
- 26日(水) 薬物乱用防止教室(5・6年 5校時)
- 27日(木) 自転車教室(4年 3・4校時)

### 【7月について】

- 7月16日(火)・17日(水) 個人懇談会
- 19日(木) 1学期終業式

※ 12日(水)の授業参観ですが、小さなお子様をお連れの保護者の方は、お子様から目を離されないようお願いいたします。廊下の幅が広いので、つい走ってケガをしてしまうことがあるようです。お気を付け下さい。

## 学校生活でのルールについて

学校には、様々なルールがあります。全ての子どもたちが安全で、よりよい学校生活を送れるようにとの願いがもとになっています。また、ルールを守ることそのものにも、社会に出て生活していくための資質能力を育成するという目的があります。そうしたことを考え、学校では職員が共通理解の上、学校のルールの徹底を目指しています。このような学校のルールや社会のルールを守ることの大切さについて、ご家庭でも話し合っただけければ幸いです。

### 主な学校のルール

- ・進んであいさつをする
- ・言葉づかいに気を付ける
- ・ろうかを走らない
- ・チャイムを守って行動する
- ・人の嫌がることをしたり言ったり絶対にしない
- ・学校で禁止になっているものは絶対にもってこない
- ・周りの人に思いやりの心をもって優しく接する



等